

# あしよる

広報

2012

NO. 716



- 災害に強いまちづくりを目指して
- 躍進する足寄の黒毛和牛
- 消費生活Q & A

## 被災者救出訓練



# 災害に強いまちづくり を目指して

10月31日、7年ぶりとなる足寄町防災総合訓練（足寄町防災会議主催）が実施されました。町民や町内事業所のほか、消防署や自衛隊関係者など延べ1909人が一次・二次避難や各種訓練に参加しました。

### 震度6弱の地震が発生し、 火災や土砂災害が町を襲う！

今回は十勝沖を震源に震度6弱の地震が発生したとの想定で行われ、午前9時30分のサイレンと同時に、指定避難所に住民が続々と避難を開始しました。

また、家屋の倒壊や火災・土砂災害の発生を想定して、二次避難の対象となった自治会は、自治会役員や町担当者の指示に従い、徒歩やバスで里見が丘公園自由広場へ移動しました。会場では、足寄町防災会議会長の安久津勝彦町長が「災害が起こったとき、お互いに助け合うことが大切。今日の防災総合訓練を機に大災害に備えていた、いただきたい」とあいさつ。参加者は、消防団員指導の下、初期消火訓練を行ったほか、安否情報が確認できる災害用伝言ダイヤルや伝言板を体験しました。なお、会場内では、災害用対策機械

や防災グッズ、自衛隊の東日本大震災被災地活動パネル展示なども行われました。消防や自衛隊による被災者救出訓練や負傷者の治療優先度を決めるトリアージ訓練等も行われ、参加者は説明を聞いたり、救助の様子を見学したりしました。その他、自衛隊や足寄町日赤奉仕団、旭町連合自治会などによる豚汁とおにぎりの炊き出し応急給食訓練が実施されました。また、株コカ・コーラの協力により総合体育館内の災害対応型自動販売機ではフリーイベント（災害時における飲料の無料提供）体験も実施されました。

訓練に参加した松尾キミ子（旭町）は「自治会で実施する防災訓練に毎年参加していますが、足寄町全体の大規模な訓練には初めて参加しました。いろいろな救助の様子を見ることができ勉強になりました」と熱心に訓練に参加していました。また、中尾夏子（足寄高3年）は「本物の消防車が来たり、消防士や自衛隊の方が真剣に救助したりする姿を見てすごいと思いました」と話していました。

なお、その他にも「実際に災害が起こった状態に近い環境で訓練ができて良かった」「この訓練を機に災害に備えたい」などの声が聞かれました。



トリアージ訓練



初期消火訓練



放水訓練



一次避難

## 減災のキーワードは「自助」「共助」「公助」

今回の訓練には59自治会が参加し、一次避難には1350人が参加しました。各家庭での屋外避難も勘案すると災害に対する住民の関心の高さを感じます。

昨年3月の東日本大震災は、地震や津波により戦後最大の死者・行方不明者を発生させ、放射能汚染の影響が今もなお続く原発事故を含め、未曾有の被害をもたらしました。また、昨今では全国各地で、突発的で局地的な豪雨（ゲリラ豪雨）や竜巻が起り、洪水や土砂災害等も大きな被害をもたらしています。自然災害の全てを想定することは容易ではありませんが、自分や家族の命を守るためには、事前の備えをしつかりと行い、被災を最小限にする「減災」への取り組みが重要です。

減災を実現するための対策には「公助」といわれる国・道・町が行う施設や設備等の整備や災害時の救命・救助に加え、住民一人一人が自ら備蓄を行ったり、防災訓練などに参加したりして知識を蓄える「自助」、そして日ごろから隣近所で互いに助け合ったり、自治会単位で自主防災活動を行ったりするなどの「共助」が不可欠です。災

害が起こってしまったときに、全町民を「公助」である役場職員や消防、警察等公的機関だけで守るには限界があります。被害を最小限にし、災害を乗り越えるために、「自助」「共助」「公助」が連携して、災害に強いまちづくりを目指しましょう。



旭町連合自治会主催による防災訓練の様子

### 防災総合訓練についてのアンケートを実施しています

防災総合訓練を終え、浮かび上がった課題や反省を今後の防災対策に生かすために、自治会長宛にアンケートをお願いしています。

皆さんから寄せられた感想や意見をまとめ、今後の課題等を話し合い、平常時からの防災対策やコミュニケーション活動の活性化と併せて、災害に強いまちづくりを目指していきたいと考えています。

現在、集約の途中ですが、寄せられたご意見を紹介します（抜粋）。

- ・平日の開催では参加者が限られるので休日の開催を検討してほしい
- ・7月〜8月ぐらいの暖かい時期に開催してほしい
- ・冬期間の訓練も必要
- ・今回は台風で順延したが、天候に関係なく訓練は実施していいのではないかと
- ・臨場感や実効性のある訓練（水害や土砂災害想定などの訓練など）を行ってほしい
- ・避難場所が集まった住民の名簿を作

成る必要を感じた

・大きな災害がなく、防災意識や訓練の必要性をあまり感じていないかもしれない

・避難訓練の実施は重要。特に一次避難は時間的余裕がないため、住民各自が体で覚えることが重要

・高齢化が進んでおり、徒歩での移動は困難

・演習には住民（園児・生徒等）が参加できる内容も必要ではないか

・防災無線放送が聞き取れない。実際の災害時を思うと不安を感じる

・地域特有の災害にマッチした自主防災組織が立ち上がると良い

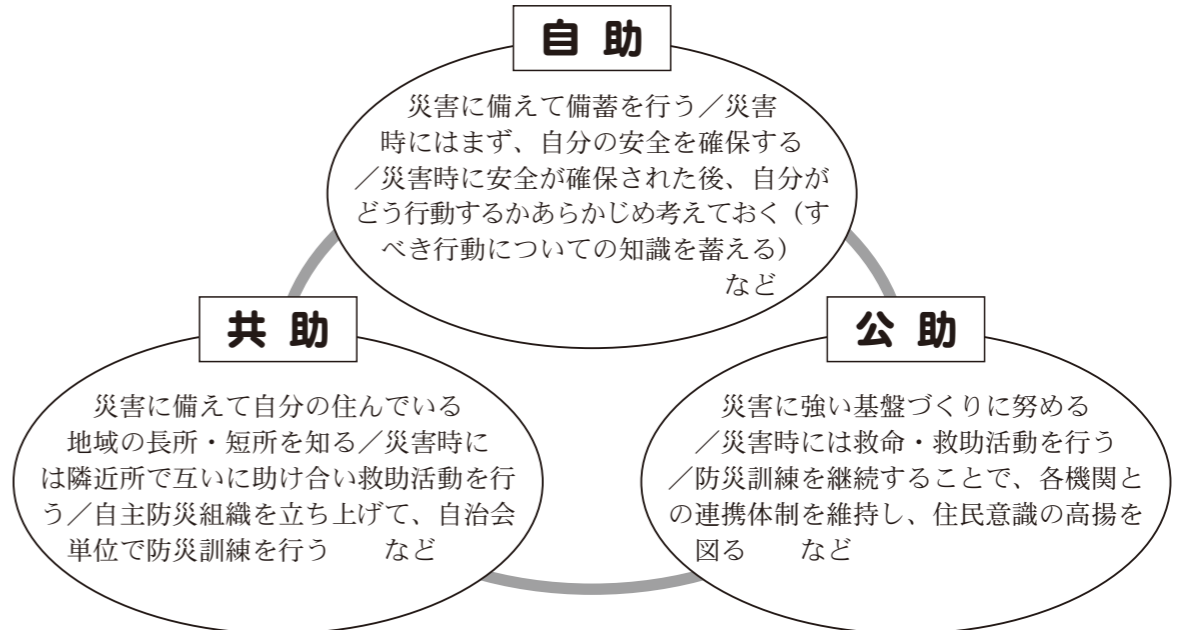
・エリアメールは防災無線の不備を補完する面で有効と感じた

・訓練実施日だけでなく、日ごろからの注意喚起が必要

・貴重なご意見ありがとうございました。参考させていただきます。

今後の予定として、今回の防災総合訓練について総括した資料を各自治会長宛に送付することとしています。各自治会の総会や役員会開催時の話題としていただけると幸いです。

### 自助・共助・公助とは…



### 自主防災組織

自治会内の高齢者や障がい者など、支援を必要とする人に手を差し伸べることができるのは身近にいる皆さんです。万が一、災害が起こったときに情報の収集・伝達や初期消火、避難誘導を組織で役割分担して行います。平常時には安全で住みやすい地域づくり、災害時には地域の減災対策を担うコミュニティの核となる住民組織です。

### 防災マスター廣井榮喜さんに話を伺いました

私は防災マスターとして、防災に関する訓練（講習会）などに機会があれば参加し、参加するほどに訓練等の必要性を強く感じています。何事も初体験の時は何をどうしているのか分からないうちに終わってしまったという経験をお持ちの方もいるかと思っています。

行動して体験して、防災訓練の大切さが回を重ねるごとに強まるとともに、意識の向上を感じます。災害が発生したら、公的機関の助けがあるから大丈夫というのは間違いです。なかなかすぐには助けに来てくれませんが、自分の身は、自分で守るのが一番ですが、一人の力では限度があります。東日本大震災の時も自主防災組織のある防災会の活動が多く仲間を救ったと聞いています。

私も自分の身は自分で守り、なおかつ地域の仲間と一緒に守る地域を守るため、自主防災会の必要性を強く感じています。



昨年8月に行われた防災講座の様子

### 「自主防災組織の結成」を応援します！

町では、自主防災組織結成のための規約作成のお手伝いや結成後の訓練、自主防災組織育成事業の応募に関するアドバイス等も行います。

また、各自治会で行った訓練でのけがや事故は、町で加入している防火防災訓練災害補償等共済の対象になります。実施の予定がある場合は、事前に担当までご相談ください。

#### 詳細

役場総務課企画財政室企画調整担当

☎ 25-12141 内線 319



# 躍進する 足寄の黒毛和牛

## 全国和牛能力共進会で 優等賞6席に入賞

第10回全国和牛能力共進会・長崎県大会に、町内から2頭の和牛が出場しました。

これは、全国和牛登録協会が主催する大会で、5年に1度、全国の優秀な和牛を一堂に集め、優劣を競う全国規模の和牛品評会で「和牛のオリンピック」とも言われています。

同大会には、38道府県から480頭の和牛が集結し、種牛（種雄牛と繁殖雌牛）と肉牛の改良成果を競い合いました。町内から出場した伊藤力（芽登）の「ゆりか」号は、改良の基盤となる繁殖雌牛集団の均一化と改良技術の向上を目的とした繁殖雌牛群（5区）に、池田町の2頭と合わせて出品されました。2頭は輸送の疲れも見せず、日ごろの調教の成果を披露。道内22頭では最高位となる優等賞6席に見事入賞しました。

また、11月19日に伊藤さんと岡元和也（義春の子）、足寄町農業協同組合の新津賀庸代表理事組合長らが役場を訪れ、安久津勝彦町長に喜びの報告をしました。



報告に訪れた岡元和也（前列左）と伊藤力（同右）



全国和牛能力共進会審査会の様子

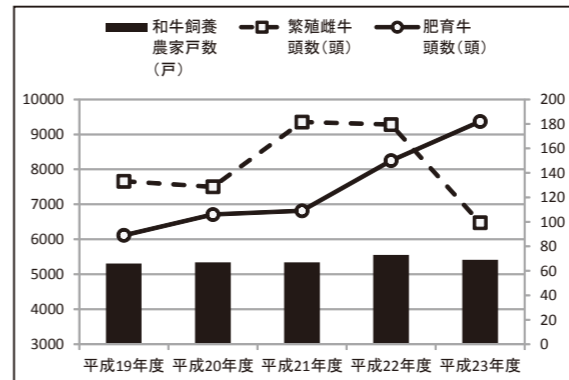
第10回全国和牛能力共進会（10月25日〜29日、長崎県）で、町内から出場した和牛2頭が高く評価されました。本紙では、足寄町に和牛が導入された歴史や共進会の模様、生産者の思いなどを通し、本町の黒毛和牛の現状をお伝えします。

### 和牛導入の歴史

本町における和牛の導入は、戦後開拓地の振興策として昭和26年に鳥取・島根両県から西足寄地区に和牛34頭が導入され、本格的な肉専用種の飼育がスタート。当時、道内での和牛導入は、明治27年以来58年ぶりのことで、また民間でなおかつ農業経営の一環としての導入は初めての試みであったため、開拓、畜産関係者だけでなく、研究機関などからも大きな関心が寄せられていました。

最初に導入された34頭の牛たちは、一冬を越えても1頭も死亡することなく順調に生育。開拓者からは、濃厚飼料を必要とせず飼育が容易であり、また性質が温和なため女性や子どもでも扱うことができ、さらに肉牛のため搾乳の必要がないことなど、和牛はさまざまな点で好評を得、その後、広く導入が図られていきました。

### データで見る足寄の和牛



出典：北海道「肉畜等に関する調査」

### 祝 全国和牛能力共進会・優等賞入賞者インタビュー

全国和牛能力共進会に出場したお二人に和牛生産への思いや共進会に出場した感想をお聞きしました。



——和牛の生産に携わっての苦労や喜びは、どのようなものがありますか？

伊藤 和牛の生産はまだ10年ぐらい。今は、繁殖雌牛を90頭飼養していますが、今も手探り状態です。子牛は体が弱く、体調管理に特に気を使いますが、ここ数年は良い牛をつくれれば評価してもらえるのが喜びです。岡元 うちでも繁殖雌牛を66頭飼っています。大切に育てている子牛が死んでしまうのが一番悲しくてつらいですが、自分のやり方で良い牛をつくれたときはやりがいを感じます。

——共進会では道内勢として最高となる優等賞6席を受賞されましたが、初めて出場されてどのように感じましたか？

伊藤 このような大きな大会に出させていただき、関係者の皆さんに大変感謝しています。全国大会出場に当たり焦る気持ちもありましたが、オール十勝で力を合わせていい成績が取れたのではないかと思います。5年後にはさらに上のレベルまで持つしていきたいです。

岡元 十勝や全道大会とは雰囲気の違い、大会中は最初から最後までずっと緊張し通しました。そんな中でも、どの部や区でも目標は一つであり、皆業しんでいい結果を出すことができました。全国的なレベルで言えば、大分県・宮崎県・鹿児島県の上位3地区は5年という長い期間をかけて牛をつくってきており、差を感じました。まずは親牛からレベルを上げて、十勝、全道、そして全国に行ける牛づくりに取り組んでいきたいです。





## 10.31 もしもの時のために

着衣泳水泳教室（町教育委員会主催）が町温水プールで開かれ、51人が参加しました。参加者は、講師から伏し浮き立ちや面かぶりバタ足などの指導を受け、水の抵抗による動作の難しさを体験しました。また、身近にあるペットボトルなどを用いた浮き身や救助用具を使った救助方法にも挑戦していました。



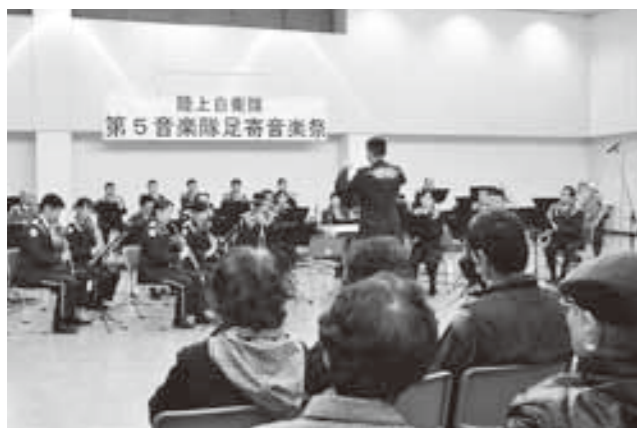
## 11.4 実験に目を輝かせて

すすめ！あしよろ☆冒険王（町教育委員会、ネイパルあしよろ主催）の第5回「科学であそぼ！おもしろ実験室 in あしよろ」がネイパルあしよろで開催され、小学生36人が参加。北海道電力㈱足寄営業所の協力により、火力や水力などの発電模型や手作りのモーターを使って電気の仕組みを勉強しました。



## 11.5 正しい服用方法を学ぶ

出前医療講話会（町国民健康保険病院主催）が中矢会館で開かれ、中矢寿老人クラブ会員9人が参加。村上英之院長が「薬はそれぞれの方の症状に合わせて処方されているので、友人や家族のものは絶対に飲まない」などと服用する際の注意点を説明し、「疑問があれば必ず病院に問い合わせる」と伝えました。



## 11.5 生演奏に酔いしれる

陸上自衛隊第5音楽隊足寄音楽祭（足寄町自衛隊協力会主催）が町民センター行われ、約200人が来場しました。小林崇浩隊長の指揮で「バーデンヴァイラー行進曲」「AKB48コレクション2011」などクラシックからポピュラーまで幅広い音楽が演奏され、来場者は手拍子をして演奏を楽しみました。

写真をご希望の方は広報広聴担当まで



## 10.22-23 親睦を深める

ふるさと足寄100年塾「生きがいスクール」と「学遊会」合同の移動教室が行われ、会員50人が参加。帯広競馬場で装鞍所や調教馬場等の競馬場の裏側や、よつ葉乳業十勝主管工場でバターなどの製造工程を見学しました。また、夜にはゲームやカラオケで楽しく親睦を深めました。



## 10.25 認知症について学ぶ

「認知症サポーター養成講座」が白糸集落センターで開かれ、白糸婦人部員13人が受講。役場福祉課職員が認知症の特性などを説明し、認知症への理解や接し方を学びました。また、参加者から「認知症や介護の問題を抱えたときには、隠さないで地域みんなで協力して助け合っていこう」との意見が出ていました。



## 10.26 芸術の秋にちなんで

螺湾小学校（杉本聡校長）で児童と保護者による絵画教室が行われました。木版画家で中札内高等養護学校教諭でもある篠田亜希子さんが講師を務め、木版リトグラフとデッサンに挑戦。最後にそれぞれが作った木版画をつなぎ合わせ大きな螺湾ブキの葉の形が出現すると、参加者から大きな歓声が上がりました。



## 10.28 練習の成果を披露

第22回町民芸術祭（実行委員会主催）が町民センターで開催され、150人が来場しました。ステージには足寄町文化協会のほか、町内で芸術活動をしている22団体102人が出演し、踊りや歌声など日ごろの練習の成果を披露。詰め掛けた観客から大きな拍手が起り、おひねりも飛んでいました。

# 発表会・学芸会



11. 3 螺湾保育所



11. 10 芽登保育所



11. 10 上利別保育所



11. 10 足寄保育園どんぐり



10. 27 足寄小学校



11. 3 螺湾小学校



11. 10 芽登小学校



11. 10 大誉地小学校

## まちかど

写真をご希望の方は広報広聴担当まで



### 11. 7 シニア世代の心身の変化を学ぶ

「ふるさと足寄100年塾公開講座・足寄町健康づくり講演会」(町ほか主催)が町民センターで開催され、約80人が参加。ホームケアクリニックあづまの池田千鶴院長がストレスの予防や解消法について解説しました。また自殺サインに気付き、自殺を予防するゲートキーパーの重要性についても話しました。



### 11. 7 シェイプアップ!

元気アップ!運動教室(町教育委員会主催)が町総合体育館で行われ、32人が参加。これは、継続的に運動するきっかけをつくってもらうことを目的に実施されており、今回はキックボクシングエクササイズにチャレンジ。参加者は曲に合わせてキックやパンチを繰り返しながら、楽しく体を鍛えました。



### 11. 7 絵はがき作りに挑戦

「パソコン教室〜ワードでイラスト・写真入はがきを作ろう!!」(町教育委員会主催)が足寄小学校で行われ、11人が参加しました。あしよろパソコン研究会(川村浩昭会長)会員指導の下、参加者はワープロソフト「ワード」を使い、オリジナルの絵はがき作りに挑戦しました。



### 11. 14 日ごろの疲れを癒す

足寄町介護者の会(菅野正夫会長)によるリフレッシュ事業が十勝川温泉で開催され、16人が参加。同事業は、介護している方の心身のリフレッシュと参加者同士の交流などを目的に実施されています。今回はハンカチを使った体操で心地よい汗を流した後、参加者同士交流を深めていました。

# 生涯学習情報コーナー

## 智 究 人

いつでも、どこでも、だれでも、なにからでも、

通算 第90号



**生涯 子育て 応援情報** 学 習

教育委員会では、小学校入学を少しでも不安なく迎えられるよう、各関係機関と協力して「あしよろ子育て応援情報」、小学校入学前Q&A編」を作成し、就学時健康診断に集まった保護者に配布しました。

今後も小学校一日体験入学時などに情報紙を配布することとしています。

なお、子育て応援情報を受け取られていない保護者の方がいましたらご連絡ください。

詳細 教育委員会生涯学習室  
☎25-3188

**生涯 書き初め** 学 習

とき 平成25年1月11日(金)  
午前9時30分

ところ 町民センター多目的ホール

対象 幼児・小学生から一般まで

定員 40人

参加費 500円

持ち物 下敷き、大筆、中筆、墨汁、  
すずり※持っていない人は受付時にご相談ください

その他 書き初め終了後、参加者全員でおしるこを食べます。

12月28日(金)までに生涯学習室にお申し込みください。

詳細 教育委員会生涯学習室  
☎25-3188



**生涯 町PTAが一堂に会し** 学 習

11月17日、足寄町PTA連合会(鏝水浩二会長) 主催の「平成24年度足寄町PTA連合会研究大会兼足寄町青少年健全育成講演会」が足寄小学校で開かれ、主管校の足寄小学校(波多野伸一校長)をはじめ町内のPTA関係者など約70人が参加しました。

鹿追町生涯学習推進アドバイザーの齋藤稔の「家庭の教育力、それは家庭の智慧から」と題した講演後、食育、救急・救命、健康・運動の3分科会に分かれPTA活動に必要な技能等を学びました。



**生涯 成人式のお知らせ** 学 習

平成25年足寄町成人式を開催します

とき 平成25年1月13日(日)  
午後1時

ところ 町民センター多目的ホール

対象 平成4年4月2日〜平成5年4月1日生まれの方

内容 午後1時〜式典(町主催)  
午後2時〜成人祝賀会  
(実行委員会主催)

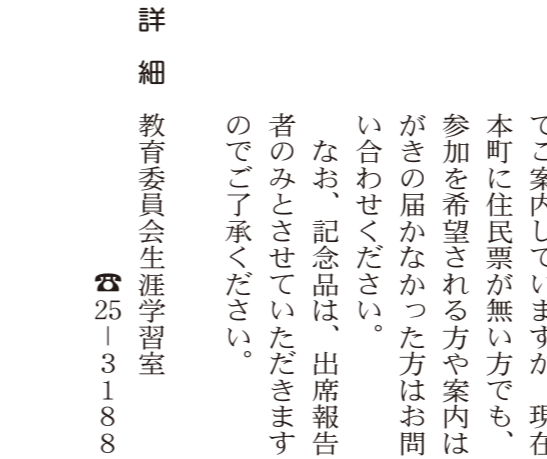
午後3時 終了予定

※受け付けは午後0時30分から

その他 該当される方には、はがきにてご案内していますが、現在本町に住民票が無い方でも、参加を希望される方や案内はがきの届かなかった方はお問い合わせください。

なお、記念品は、出席報告者のみとさせていただきますのでご了承ください。

詳細 教育委員会生涯学習室  
☎25-3188



**生涯 元気に交流** 学 習

11月18日、足寄町スポーツ少年団本部(阿部智一本部長)が主催した、スポーツ少年団交流会が総合体育館で行われました。

今年で19回目を迎えたこの交流会には、町内の5つの少年団から52人の児童が参加し、4チームに分かれて、けんけんりりや綱引きなど6種目の競技で交流しました。

特に最終種目となったチーム対抗リレーでは、抜きつ抜かれつの大熱戦となり、応援する児童と保護者から大きな声援が送られていました。



**生涯 教育相談電話** 学 習

教育委員会では、家庭教育をはじめ教育に関する相談専用電話を設置し、悩みや相談を受け付けています。

相談専用電話 ☎25-4976  
(よくならうと覚えてください)

相談内容  
学校生活、異性、交友、いじめ、非行、子育て、しつけ、生活など

受付時間 月曜日〜金曜日  
午前9時〜午後4時

相談員

武田 悟  
生涯学習推進アドバイザー

村本 正幸  
生涯学習推進アドバイザー

**生涯 すてきな歌声** 学 習

11月27日、町教育委員会主催の「ロビーコンサート」が、町民センター多目的ホールで行われ、十勝管内の職員が中心となり広く活動している「ノルド・エコー」ソロ部門の皆さんのすてきな歌声に、集まった約100人の町民が酔いしれました。

コンサートは「クラシックへの扉」「日本のうた・オペラの名曲」の2部構成で行われ、「のぼら」など18曲を熱唱。アンコールでは、ひまわり合唱団(佐々木夏枝代表)も参加し、大いに盛り上がりました。



### 博物館情報 フォストリーへGO

#### ナウマンゾウをつくらう

日本を代表する化石動物「ナウマンゾウ」は、北海道から沖縄までの広い範囲で化石が発見されています。そのナウマンゾウの古生物模型づくりが体験できるようにしました。一般提供に先立ち、町内の幼児、小・中学生限定で模型づくりを体験することが出来ます。学校や保育園で渡される「招待券」を持って博物館にお越しください。

期日 平成25年1月5日(土)・6日(日)  
午前9時30分〜午後4時30分  
場所 博物館化石工房



※1月からミニ発掘コーナーに、巳年にちなんで新種の「蛇紋岩」が加わります。お楽しみに。

#### 年末・年始休館のご案内

休館日 12月30日(日)〜1月4日(金)  
※1月5日(土)から開館します。

詳細 博物館 ☎25-9100

### 総合体育館情報 イチオシ!

#### ウィンタースポーツの季節です!

運動不足になりがちな冬期間こそ体を動かしたいものです。

今回は冬期間のみ利用できる体育施設についてご紹介します。

#### 里見が丘スケートリンク

12月下旬利用開始予定です。どなたでも利用できますが、滑走する際は、手袋・帽子を着用してください。また、土足でリンクの上には上がらないなど、クラブハウスに掲示してあるルールを必ず守りましょう。

#### 里見が丘スキー場

1月中旬利用開始予定です。このスキー場は、スキー専用コースなのでスノーボードでの滑走は禁止です。係員の指示に従い指定されているコースで安全に滑走してください。

#### 年末・年始休館のご案内

総合体育館休館日  
12月30日(日)〜1月6日(日)  
1月7日(月)午後1時から開館  
温水プール休館日  
12月30日(日)〜1月6日(日)  
1月7日(月)午前10時から開館

詳細 総合体育館 ☎25-3191

### 図書室ほっと情報

#### 新刊案内

##### 一般書

禁断の魔術(ガリレオ8) 東野 圭吾  
永遠者 辻 仁成  
無花果とムーン 桜庭 一樹  
スリジエセンター1991 海堂 尊  
夜蜘蛛 田中 慎弥  
老いかたレススン 渡辺 淳一  
ソノモンの偽証 第3部 法廷 宮部みゆき  
逃走 薬丸 岳  
北斗 ある殺人者の回心 石田 衣良  
月の輪草子 瀬戸内寂聴  
母性 湊 かなえ  
64 横山 秀夫  
愛について、なお語るべきこと 片山 恭一  
バーニング・ワイヤー  
ジェフリー・デーヴァー  
人生は短く、欲望は果てなし  
パトリック・ラペイル  
とにかくわかりやすい着こなし自在のニットレススン せばた やすこ  
サライの料理基本のき サライ編集部  
乾物でござろう 川上 文代

##### 児童書

あいうえおのえほん 内田麟太郎  
なないろのプレゼント 石津ちひろ  
ふうとはなときじ いわむらかずお  
あんたがサントラ? 佐々木マキ  
あかちゃん社長がやってきた  
マール・フレイジー  
としよかんねずみ2  
ダニエル・カーク  
緑の精にまた会う日  
リンダ・ニューベリー  
ティ・ロビンソンとサンタクロース  
ジョン・G・ロビンソン  
コヨーテのおはなし リー・ベック  
博物館の一日 いわた慎二郎

#### 年末・年始休館のご案内

図書室は、12月30日(日)から1月6日(日)までは休館となりますので、本の貸し出しはできません。ただし返却は、町民センターに返却ボックスを設置していますので返却できます。

※1月7日(月)から開館します。

詳細 図書室(町民センター内) ☎25-3188

## 社会教育事業のお知らせ

### 12月から3月までの主な事業予定

#### 読み聞かせ

##### ●ブレイメンのお話(1)

開催日 12月15日(土) 2月16日(土)  
3月16日(土)

時間 午後1時〜2時  
場所 町民センター子ども図書室  
対象 幼児から小学校中学年  
詳細 教育委員会生涯学習室

##### ●絵本の会「はらっば」

開催日 12月22日(土) 1月26日(土)  
2月23日(土) 3月23日(土)

時間 午前10時30分〜11時  
場所 町民センター子ども図書室  
対象 幼児から小学校低学年  
詳細 絵本の会「はらっば」事務局 ☎25-4974

#### ●おはなしたんぼ

開催日 1月8日(火) 2月12日(火)  
3月12日(火)

時間 午前11時〜11時30分  
場所 町民センター子ども図書室  
対象 乳幼児から幼児  
詳細 「おはなしたんぼ」事務局 ☎25-7487

#### 子育て・家庭教育

##### ●子育て支援・学習と交流の会「すくすく」

開催日 1月17日(木) 2月14日(木)

時間 午前10時10分〜11時50分  
場所 町民センター  
その他 参加には事前申し込みが必要です。※託児所もあります  
詳細 教育委員会生涯学習室

##### ●子育て支援「リサイクルの日」

開催日 12月18日(火) 1月29日(火)  
2月19日(火)

時間 午前10時〜11時30分  
場所 町民センター第1・2会議室  
詳細 教育委員会生涯学習室

#### ●ブックスタート事業

開催日 1月31日(木)

時間 午前10時〜正午  
場所 町民センター多目的ホール  
対象 乳児健診該当者  
※乳児健診時に読み聞かせをしブックスタートバックを配布する事業です。  
詳細 教育委員会生涯学習室

#### 生涯学習事業

##### ●町民センターロビー展

12月6日(木)〜19日(木)  
高橋満写真展「硫黄の華」  
1月16日(水)〜29日(火)  
書き初め大会作品展

2月5日(火)〜2月18日(月)

旭町ふれあいプラザ展  
※出展希望者も随時受け付けています。

詳細 教育委員会生涯学習室

##### ●上足寄クリスマスコンサート

開催日 12月16日(日) 午後1時〜

場所 旧上足寄小学校体育館  
出演者 アンティークス  
(帯広市拠点のバンド)  
入場券 300円(キー・飲み物付)



昨年のコンサート風景

詳細 教育委員会生涯学習室

#### 社会体育事業

##### ●親子スケート教室

開催日 1月8日(火) 9日(水)

場所 里見が丘スケートリンク  
対象 平成25年度新入学児童から

3年生までの児童と保護者

詳細 総合体育館

##### ●第57回町民スケート大会

開催日 2月2日(土)

時間 午前9時30分〜  
場所 里見が丘スケートリンク  
対象 町民(幼児から一般)

詳細 総合体育館

##### ●ジュニアスキー教室

開催日 1月中旬(3日間)

場所 里見が丘スキー場  
対象 小・中学生

詳細 総合体育館

※各事業とも申込方法等は後日ご案内します。詳しくは総合体育館へ。

#### 年末・年始休館のご案内

町民センター・生涯学習館  
12月28日(金)〜1月5日(土)

※1月6日(日)からご利用できます。

#### お問い合わせ・連絡先

生涯学習室 ☎25-3188  
総合体育館 ☎25-3191



## 消費生活Q&A おしえて、石井ちゃん!



第1回

今月から消費生活相談所に寄せられた消費者トラブルの事例やその対処法などを、石井布美子町消費生活専門相談員が分かりやすく解説します。  
皆さんの安全・安心な暮らしや消費生活にお役立てください。



**消費生活相談所**  
(南6-2 ☎28-0585)  
時間 午前10時-午後3時30分  
※ただし、正午-午後0時45分までは不在となります。

### 消費生活相談所って?

町が行う行政サービスの一つで、消費者と事業者との間に生じた商品やサービスに関する苦情などについて、専門の消費生活相談員が公正な立場で相談を受け付けています。

また、商品テストの実施や出前講座の開催、消費者トラブル防止に役立つ情報提供など普及啓発活動も行っています。

### どんなことを相談できるの?

消費生活相談は、事業者とのトラブルだけではなく、食品の表示や身の回りの製品を使用して起こったけがや事故、借金問題などさまざまな分野に及びます。

消費生活相談員は、生活の中で生じた問題に対し、いろいろな角度から解決に導くための助言や情報提供をしています。消費者自身が事業者との話し合いで問題の解決が困難な場合には、相談員が間に入り解決に向けての手助けをすることもあります。

### 消費者トラブルって?

消費者トラブルには、無料点検をうたい不当に高額な商品やサービスを契約させる点検商法や、勝手に商品を送りつけ一方的に代金を請求する送りつけ商法など、さまざまなものがあります。

悪質業者はその手口のプロなため、素人である消費者が被害に遭うことは特別でなく、誰にでも起こり得ることです。被害に遭ってしまった後も決して恥ずかしいことではありません。一人で抱え込まず、事が大きくなってしまいう前に、できるだけ早くご相談ください。

### 勉強会を開催しませんか

自治会や職場、老人クラブや趣味のサークルなど、安全・安心な消費生活についての勉強会を開催しませんか。町では、無料で消費生活専門の講師を派遣する出前講座を実施しています。日時や場所、人数などご相談に応じますので、ぜひご利用ください。

詳細 役場住民課民生生活担当  
☎25-12141内線222

### 地上デジタル放送の難視対策について

平成23年7月にアナログ放送が終了し、難視地区の皆さまには、民放キー局の地デジ番組を衛星放送により視聴いただいておりますが、総務省テレビ受信者支援センター(通称…デジサポ)による高性能アンテナ対策では対応が困難な地域について、町が共聴施設を整備することとしました。

対象世帯はおよそ160世帯で、「柏倉・向陽地区」と「白糸地区」は無線方式により本年12月下旬の完成を目指し整備しています。また「螺湾、上螺湾、上足寄および茂尻寄地区」「鷲府地区」「上利別および大誉地区」は、有線方式により来年9月の完成を目指して整備を進めます。

### テレビ北海道の試験放送が始まります

テレビ北海道(TVh)の試験放送が中矢の足寄中継局から12月18日(火)午前11時に開始される予定です。視聴には、テレビのチャンネルスキャン等の受信設定が必要です。

詳細 役場総務課企画財政室  
☎25-12141内線311

## まちの健康だより

# 犬からだけんき

子どもの虫歯、大丈夫?

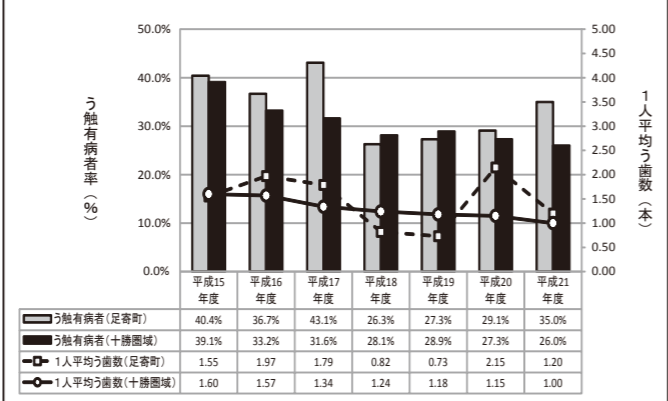
## フッ化物洗口で虫歯予防

足寄町では、本年度から子どもたちの健康づくりの一環として、保育園や保育所、小学校でのフッ化物洗口に取り組んでいます。これは、虫歯を予防できる環境を整備することで、健康の地域格差や家庭環境による個人差を少しでも減らすことを目的として実施しています。

フッ化物洗口とは、フッ素(フッ化物)を水で薄めたうがい液を使用して「1分間のブクブクうがい」をすることでフッ素を歯の表面に取り込み、虫歯を予防します。6歳臼歯が生えてくる4・5歳児から小・中学生まで続けていくことが大切です。

フッ素とは、自然界に広く分布している元素の一つで、私たちが普段食べられている食物(海産物、肉、野菜、お茶、ビールなど)にも含まれています。もちろん、私たちの身体にもフッ素が含まれており、骨や歯などの硬い組織に多く含まれています。

3歳児の歯の状況(足寄町の年次推移)



フッ素には虫歯を予防する次のような効果があります。

### 【フッ素の効果】

- ・虫歯になりかけた歯を元に戻す
  - ・歯から溶け出してしまった「リン」や「カルシウム」を戻して、虫歯になりかけた歯を修復する手助けをします。
  - ・丈夫な歯をつくる
- 歯の表面に、虫歯菌の出す酸に溶け



フッ化物洗口(芽登保育所)

にくい結晶を作り出すことにより、歯を丈夫にします。

・虫歯菌の活動を抑える

口の中の虫歯菌に酸を出さないように働き掛け、歯を守ります。また、その効果は将来の永久歯にまで続きます。

フッ化物洗口の実施に当たっては、各関係機関や保護者の皆さんなどへの説明会を行い、ご理解をいただいています。10月からは、上利別、螺湾、芽登の各保育所でフッ化物洗口が始まりました。北海道で作られた『フッ素で歯ミント』という音楽に合わせて1分間ブクブクとリズム良く、みんな上手に取り組んでいます。

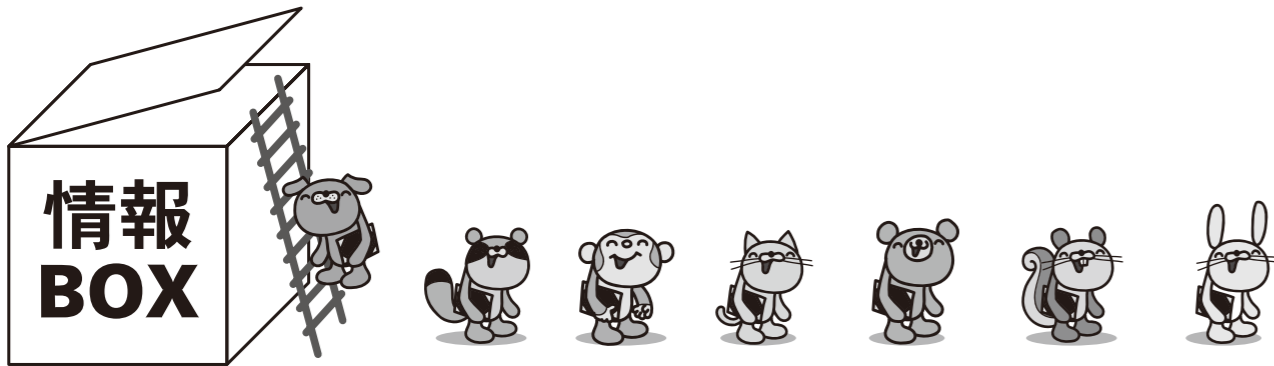
フッ化物洗口は安全性や虫歯予防の効果が認められており、北海道でも「北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例」に基づき道内全市町村でのフッ化物洗口の普及に取り組んでいます。

子どもだけでなく大人の歯の健康を守るために、町では35歳から70歳までの方や妊婦の方を対象に歯周疾患検診の助成をしています。

「歯磨き」や「食習慣の工夫」と一緒に「フッ化物の利用」も健康づくりの習慣に取り入れましょう。

問い合わせ・詳細  
役場福祉課保健推進担当

☎25-12571



## お知らせ

### 冬期間の通行止めについて

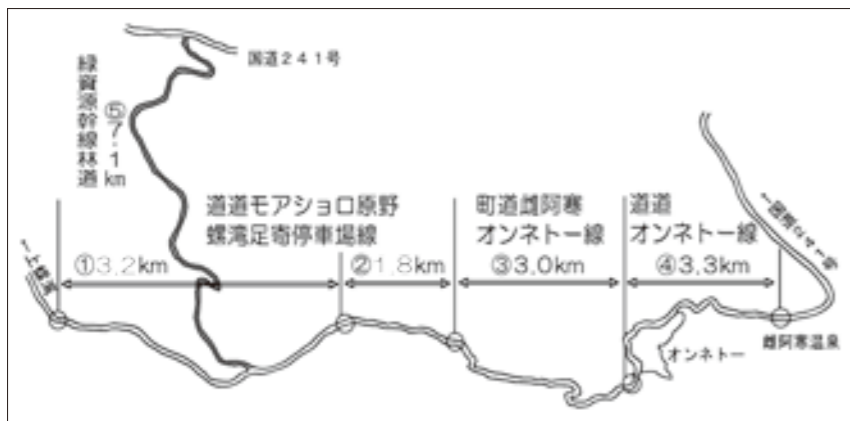
上螺湾－雌阿寒温泉間の道道、町道、緑資源幹線林道が次の通り冬期間通行止めになります。

#### 通行止め区間

- ①②道道モアショロ原野螺湾足寄停車場線 ③町道雌阿寒オンネト一線  
④道道オンネト一線 ⑤緑資源幹線林道

#### 通行止め期間

- ①⑤平成25年4月5日(金)午前10時まで  
②③平成25年5月10日(金)午前10時まで  
④平成25年4月12日(金)午前10時まで  
※予定のため、変更になる場合があります。



### 12月10日から16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間です

国民に広く北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心や知識を深めてもらうことを目的に、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」として行います。

この機会に、日本人拉致事件をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題について考えてみませんか。

詳細 本別警察署警備係  
☎22-0110

### キツネなどの野生動物に餌を与えないでください

野生動物に安易に餌を与えると、動物は自分で餌を捕ることをしなくなってしまう、人になれてしまいます。餌をもらうために道路に出て交通事故に遭ったり、人にかみついたりなどの危険性を高め、結果として動物のためにも人のためにもなりません。「かわいい」と思っても、野生動物には餌を与えないようにしましょう。

詳細 役場経済課林業振興担当  
☎25-2141内線245

### 障害者控除認定について

身体障害者手帳の交付を受けていない場合でも、所得税および地方税の障害者控除を受けることができます。

#### 対象者

- ①65歳以上で、身体などに障がいがあると町長が認定した方  
※なお、認定までには一定期間必要となります。

- ②常に就床を必要とし、複雑な介護を要する方(寝たきりの方)

詳細 役場福祉課福祉担当  
☎25-2141内線144

### 競争入札参加資格審査申請書提出のお知らせ

平成25、26年度に、町が発注する工事または製造の請負、物件の買入れ等の入札または見積り合わせに参加しようとする事業所などは、申請書を提出してください。なお、詳細は町ホームページでもご覧いただけます。

#### 町ホームページアドレス

<http://town.ashoro.hokkaido.jp>

受付期間 2月1日(金)～28日(木)  
提出先・詳細

役場総務課契約財産室契約担当  
☎25-2141内線342

### 工業統計調査にご協力を

工業統計調査はわが国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。

詳細 役場総務課企画調整担当  
☎25-2141内線314

### 臨時窓口を開設します

年末年始期間中に住民課臨時窓口を開設します。

#### 開設日時

平成25年1月4日(金)

午前8時35分～午後5時5分  
取り扱い事務 戸籍謄本・抄本、住民票謄本・抄本、印鑑登録証明の交付事務

#### 詳細

役場住民課戸籍年金担当  
☎25-2141内線211

### 北海道最低賃金

最低賃金額 時間額719円

効力発生年月日

平成24年10月18日

### 出前医療講話会を開催しませんか

町国民健康保険病院では「地域に開かれた病院づくり」の一環として、地域に出向く「出前医療講話会」を開催しています。

体や心の病気、薬のことなど、身近な医療に関する皆さんの疑問にお答えするため、当院職員が地域に出向き、皆さんの健康づくりのお手伝いをさせていただきます。

日時や場所など、ご相談に応じますので、自治会や職場、趣味のサークル等で気軽にご利用いただき、皆さんの健康づくりにお役立てください。

#### 詳細

町国民健康保険病院医療連携担当  
☎25-2155

### 国・道からのお願いです「節電にご協力ください」

冬の電力需要は、夏と比較して大きくなり、かつ高い水準で一日中継続します。

計画停電を含む停電の回避に向け、ご家庭や事業所で、無理のない範囲で節電にご協力をお願いします。

### 善意のご寄附・ご寄贈ありがとうございます

足寄小学校全校児童へ

・十勝測量設計協会から

反射板付きキーホルダー、  
20センチ定規、交通安全啓蒙パンフレット

## 本別から

### 平成25年本別町成人式・成人のつどいのお知らせ

次の通り「平成25年本別町成人式・成人のつどい」を開催します。対象は平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、本別町に住民登録のない人でも参加できます。

日時 平成25年1月13日(日) 午後1時～

場所 本別町中央公民館大ホール

内容 受付 午後0時30分～  
式典 午後1時～  
記念撮影 午後1時40分～  
成人のつどい 午後2時～

#### 申込先・詳細

本別町中央公民館内社会教育担当

☎22-5111

## 陸別から

### カナダ・イエローナイフからのオーロラ生中継

「オーロラ生中継」が銀河の森天文台で行われます。イベント期間中は、オーロラ観測で世界的に有名なカナダ・イエローナイフからのオーロラ中継画像を、銀河の森天文台のプラネタリウムにリアルタイムで投影します。

日時 平成25年1月30日(水)～2月10日(日)  
午後1時～9時30分

※開館期間中、オーロラ中継は随時行います(1回15分程度)。なお、現地の天候等によりオーロラが見られない場合もあります。

※期間中は、オーロラ発生予報を銀河の森天文台ホームページ等でお知らせします。

場所 銀河の森天文台(陸別町宇遠別)

入館料 大人300円 小・中学生200円

※午後5時以降の入館は、夜間料金(大人500円、小・中学生300円)となります。小学生未満は、無料です。

詳細 銀河の森天文台 ☎27-8100

# うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室・広報広聴担当まで

## 尾野 有希奈<sup>ゆき な ちゃん</sup>

(平成22年12月26日生まれ)  
歌と遊びが大好きです。お兄ちゃんたちに負けないぐらい元気いっぱい、毎日いとこの子とバトルしています。明るく心の優しい子に育ってね。

能人・奈美<sup>なみ</sup>ちゃんの子  
(下愛冠4丁目)



## 木下 愛夢<sup>ら む ちゃん</sup>

(平成23年1月13日生まれ)  
アンパンマンや踊ることが大好きで、いつも元気いっぱいの愛夢。これからも、身体に気を付けて毎日過ごしてくれたらと思っています。

修・由美<sup>ゆみ</sup>ちゃんの子  
(芽登本町)



## 十文字 聖矢<sup>せい や ちゃん</sup>

(平成22年12月20日生まれ)  
歌や踊り、車が大好きな聖矢。いつもミニカーを片手にプーブー遊んでいます。小さいけれどとってもパワフル！たくさん食べて元気にすくすく育ってね。

旭・沙織<sup>さおり</sup>ちゃんの子  
(西町9丁目)

## ひとのうごき

11月末の住民基本台帳

人口	7,553人 (-3)
男	3,647人 (+1)
女	3,906人 (-4)
世帯	3,569世帯 (-4)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

## 今月の表紙

10月28日に行われた「第22回町民芸術祭」でのスナップです。

(⇒8ページ)

## 編集後記

☆師走に入り街や家にはクリスマスツリーやイルミネーションなどが飾られ、すっかりクリスマスシーズンです。サンタクロースが来るのを楽しみにしている子どももたくさんいることでしょう。

☆私も子どもの頃サンタさんに手紙を書いていたのを思い出します。直接会って話してみたいと思ったこともありますが、なかなか会えないのがサンタクロース。

☆しかし、世界中には長老サンタクロースのお手伝いをする公認サンタクロースが、デンマークやスウェーデン、ノルウェーなどにたくさんいるようです。機会があれば、ぜひ会ってみたいですね。

## 広報あしよろ12月号 No.716

発行：足寄町  
編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335  
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1  
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>